

授業科目 専門演習

【担当教員名】 村山伸子、斉藤、村山篤子、堀田、遠藤、山本、塚原、渡邊、伊藤、川中、岩森、山崎	対象学年	4	対象学科	栄養
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	60

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
卒業後の現場で栄養評価・判定に基づいた適正な栄養管理を行うためには、専門分野の各教育内容ごとに修得した知識、技能を統合する能力が必要とされる。そこで、総合演習では、専門分野の各教育内容を包含する演習を行い、専門分野を横断して、個人や集団の栄養評価や管理が行える総合的な能力を養う。また、専門英語の学習を通して、海外での栄養分野や栄養士等の状況について学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 専門英語をととして海外での栄養分野や栄養士等の状況について学ぶ
2. 様々な現場における対象者や対象集団のアセスメント・課題把握・計画・実施・評価の実際について学ぶ
3. 様々な現場における他職種や他分野との連携の必要性和具体的な実際について学ぶ

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション		
2	専門英語	1	演習
3	専門英語	1	演習
4	専門英語	1	演習
5	専門英語	1	演習
6	専門英語	1	演習
7	専門英語	1	演習
8	介護老人保健施設における取り組み	2,3	演習、現場の事例検討
9	現場から学んだこと、改善策の提案などの発表・討議	2,3	演習、現場の事例検討
10	食品流通産業における取り組み	2,3	演習、現場の事例検討
11	現場から学んだこと、改善策の提案などの発表・討議	2,3	演習、現場の事例検討
12	職域の給食（委託給食会社）における取り組み	2,3	演習、現場の事例検討
13	現場から学んだこと、改善策の提案などの発表・討議	2,3	演習、現場の事例検討
14	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	なし			
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席、授業への積極性、発表、レポート	【履修上の留意点】 学生が自らの視野を広げ、スキルを向上させるように、主体的に学習に取り組むこと 専門英語、現場の取り組み学習ともに事前学習が必須
------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------

健康栄養学科
専門